



2015年4月のロータリーレートは1ドル=118円

2015年 地区大会は10/24～10/25

LIGHT UP ROTARY ロータリーに輝きを 2014～15 RI会長 黄其光 Gary C.K.Huang (台北 RC)
 ふるさとを育み 世界平和へ 2014～15 2610地区カバナー 永田 義邦 (高岡 RC)
 多様性と団結力を活かして楽しく活動する ~みんなちがって みんないい 会長 宮永満祐美



例会便り

第784回

ホテル日航 5F
 4/23 例会出席率 19/37 51.35 %
 2月の平均出席率は70.74 %

天戸紀文 SAA

点 鐘

1. ロータリーソング『 ROTARY 』
2. 四つのテスト
3. 若狭豊副会長 挨拶 桜からチューリップの季節になりましたがインフルエンザ B も流行していて欠席の生徒もいます。気を付けて下さい。
 1) ゲストのご紹介 [卓話者] NPO 法人ワークライフバランス北陸理事長



オフィスラックマインド 代表 丸谷 彩宥美 (まるたに めぐみ) 様

2) ビジターのご紹介 小矢部 RC 会長 東田 暁子 (とうだ あきこ) 様

《 食 事 》

幹事報告/委員会報告

[幹事報告]

井口千夏幹事：来週4月30日の例会は休会です。5月7日はこちらの会場ですが、その次の5月14日の例会は会場が変更となりまして「招龍亭」の予定となっております。

[委員会報告]



北山吉明会員：以前に卓話いただいた筒井 裕朗(つつい ひろあき)様より、ラ・フォル・ジュルネ金沢のご案内がございました。

大路孝之副幹事：短期交換学生事業につきまして、アメリカの男子高校生を6/28～7/26の1ヶ月お世話するという事になっております。また皆様に呼びかけますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



谷伊津子地区社会奉仕委員長：地区社会奉仕委員会からお知らせとお願いでございます。4/29(水)～5月初旬には祝祭日が沢山ございますので、国旗掲揚のご協力をお願いいたします。国旗をお持ちでない方は2千円弱で幹旋も行っております。

[委員会報告]

算金額を出していただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



ニコニコBOX

¥11,000- 本年度¥428,002- 残高¥5,871,417-

富道雄様：ステキなロータリーバッジを頂きました。(大阪バーサイド RC・4/16メーキャップ)

井口千夏幹事：丸谷様、東田様 本日は百万石へようこそ。丸谷様 卓話よろしくお願いいたします。

大路孝之会員：丸谷さん 今日の卓話楽しみにしています。

永原源八郎会員：丸谷様 本日の卓話楽しみにしております。

講話の時間

『 ワークライフバランスってなに? 』

NPO 法人ワークライフバランス北陸 理事長

オフィスラックマインド 代表 丸谷 彩宥美 (まるたに めぐみ) 様

紹介者：宍戸会員

丸谷さんは、「NPO 法人ワークライフバランス北陸」を今月立ち上げられ、なぜか私がそのの理事をやっております、北安江にある NPO 法人の事務所の中に机を置かせてもらって、この度めでたく私の金沢事務所ができました。



「ワークライフバランス」というのは女性（男性）の働き方や家庭での過ごし方で皆が幸せになれるような生活のしかたを推進していこうということで、これまでは国や県などの官公庁主体で推進されていましたが今回北陸で初めて NPO を立ち上げられました。

【講話概略】



3/23 県から NPO 法人としての認証を受け、4/2 登記を済ませたばかりの出来立てほやほやの法人ですけれども、本日こうしてこの場に立たせていただきましてありがとうございます。

今日のテーマの「ワークライフバランス」を考えるキーワードが二つあります。

まず一つめのキーワード”これまでと違うルール”です。

「①人口安定期から人口減少期」いま日本の総人口は約1億2千6百万人、15年後の2030年には約1千万人が減少するといわれています。同様に労働生産年齢人口は約8千万人から約6千7百万人に減少。これまで人口安定期には働き手が沢山あり、その中から核家族化・少子高齢化に向かうことにより、多様な人種・多様な働き方へと変わってきています。多様な人種というのは、国籍もそうですが色々な事情を持った方、例えば子育てや介護、自己研鑽に励む方、趣味やスキルアップのための資格取得など仕事以外に時間を割く人が増えているのが現状です。

「②長時間労働から制約型勤務」に変化しつつあります。時間の長さよりも時間あたりの生産性ということが重要視されています。労働生産性について、日本は34ヶ国の中で22位です。先進国の中では最下位。朝早くに出勤して夜遅くまで働くけれども売上が伸びないというような国の状況です。

「③仕事第一主義から生活第一」に変化してきております。モーレツ社員や愛社精神が衰退しています。仕事以外の事に時間を費やす方が多くなってきています。

以上3つについて、例えば野球とサッカーとの違いのように、過去から現在に向けてこれまでとは全く違う動きがルールとして出来はじめています。

二つめは”制度を導入する前の風土づくり”です。

「①新しい報酬の形」これまでは給料やボーナスを報酬として与えることで社員のやる気を引き出していましたが、これからは働きやすさ・暮らしやすさ・やりがいという内在的な要素が重要になってきます。

「②新しい管理職の形」例えば、子育てのため9時から16時まで勤務する社員、また親の介護のため10時から18時まで勤務する社員等、それぞれに応じた働き方になってきています。そのため管理職の方は、個人の事情や背景を知るための傾聴力や対話力が必要になり、一人一人を考慮したマネージメントをする必要がでてきます。

「③新しい職場の形」お互い様が進透し、相手を思いやることの出来る職場。例えば妊娠・出産の場合はある程度準備ができて予定をたてやすいが、病気や介護の場合、ある日突然このような状況になります。相手の立場になることが必要です。

この二つのキーワードを行うことで、自然とワークライフバランスが成り立ちます。この二つを意識した経営は社員のモチベーションにも繋がります。意欲的な社員が増え、業務の効率化、業績の向上に繋がっていきます。現在、目標をたてて時間を有効に使って一生懸命仕事に取り組みたいという機会の整備を待ち望んでいる方が大変多くいらっしゃいます。お金をかけて何かをするのではなくこの二つのキーワードを意識して経営することにより、業務の効率化をはかり、利益を上げて会社自体が盛り上がり、社員に還元され経営者自身も地域の方にも循環していくことが、ワークライフシナジーの相乗効果の一つになっていくと思います。時間的制約をもつ社員のための環境整備、子育てや介護への理解、価値観の多様化・自己啓発・成長意欲への理解と環境整備が重要になってきます。

質疑応答

謝辞・謝礼

点 鐘

パストガバナーからの手紙 218回

名画「モナ・リザ」盗難事件 炭谷 亮一

ルーブル美術館の目玉作品、世界中で超超有名な絵画「モナ・リザ」。ルネサンスの天才・巨匠レオナルド・ダヴィンチが描いた人類の至宝と言える程の名画、第二次世界大戦中以外で「モナ・リザ」がルーブルを離れたことは、過去に3度しかない。

アメリカ、日本と旧ソ連での巡回展覧そしてあと一回はなんと盗難にあっている（現在もしモナ・リザに値をつけ

るとすれば、3～5兆円ではないかと言われている)。

事件は1911年8月22日起きた。朝7時に守衛が見回ったときには確かにあった(現在のモナリザの様に温度管理され防弾ガラスによって厳重に守られてはおらず容易に持ち去ることが出来た)。しかし1時間後には忽然と姿を消していた。

犯人はペルージャというイタリア人の職人で、ルーブルでの作業経験があった。ペルージャは仲間2人とともに、前日からルーブルに潜んでいた。絵画の裏にある小さな倉庫に隠れ、朝になってから作業着を着て何気なく現れたのである。開館前のルーブルにはさまざまな職人が出入りしているため、この姿でいれば怪しまれることはない。そうして、ひと気がなくなった瞬間を見計らい、「モナリザ」をまんまと盗み出した。絵画はペルージャが二重底のトランクに入れ保管していた。事件から二年後、フィレンツェの美術商に「モナ・リザ」を売ろうとしたのがきっかけでペルージャは逮捕された。

取り調べに対してペルージャは共犯者はいないと供述した。当時の警察にとって「モナリザ」が無事返って来たことで泣きたい位の大喜びで、単独犯であろうが、共犯者がいようがどうでも良いことでめでたしめでたしであったのだろうこれにて1件落着であった。

ところがルポライターであったセイモア・ライトは上記の解決に疑問を持ち調査に調査を重ねた結果を著書「モナ・リザが盗まれた日」をノンフィクションとして出版している。

その内容たるや驚愕すべき真実が述べられていた。真実とはペルージャを裏であやつっていたのは詐欺師のマルクスでその計画たるや壮大なものであった(日本ではこれ程の詐欺師見あたらない)。

私の様に美術愛好家で「モナ・リザ」を一人占めしたいつまり独占欲が強くその上大金持ち(数億円出せる位の)達に贋作を売りさばく計画であった。世間には「モナ・リザ」が盗難にあった事実を広く知らしめれば良かった。本物の「モナ・リザ」などペルージャに好きにさせれば良いと考えており、事実事件から2年たっても何の連絡も寄せない詐欺師マルクスにしびれを切らし金に替えようとして御用となった(もちろん多少の金をマルクスからうけとっていた)。マルクスは計画の第1歩として腕ききの贋作者のショードロンにモナ・リザの複製を描かせた。贋作の名人ともなると、作者本人でなければ判定出来ない位の仕上がりを見せてと言われておりあの日本画の大家横山大観のもとに出入りの画商がある作品を持ちこみ、これは先生がお描きになられた画でしょうかの問いに大観、ひと目見るなり「こりゃニセ物だ、しかし俺よりうめいやー」とつぶやいたとのエピソードが残っている位であり、専門家(例えばTVのなんでも鑑定団等)と言えども作家本人でない為判定不能な悩ましい作品に多々遭遇する様である。

贋作者ショードロンの手法も大変手が込んでいた。まず、ルネサンス期の絵画パネルを手に入れ、もともと描かれていた絵を削り取る。それからルネサンス当時と同じ技法と顔料を使って「モナリザ」を再現していった。また時代を経た絵画は、表面に細かいひび割れができてしまうものだ。ショードロンは乾き方の違うワニスで二重に塗ることで、そのひび割れまで作り上げた。割れ目にはほころをすり込み、さらに古色をつけていったのだ。もちろん技術、技法はダビンチと同等かそれ以上だったと想像出来る。

こうして6枚の贋作が出来あがったのである。ペルージャにとって次はいよいよカモ探した。

盗品を所持することは違法だが、あの「モナリザ」を独占出来るとなると金も手段も問わない大金持ちはいるものだ。マルクスの口車に乗せられて6人の大金持ちが契約を交わした。

そしてジャジャジャーン!!最後の仕上げが盗難事件をおこせば良かったのだ。

盗品に見せかけるにはルーブルの本物に消えてもらわなければならない。そこでペルージャに盗ませたのである。すっかり信じ込んだ6人の大金持ちは大金と引き換えに贋作を手に入れる。同じものがほかに5枚もあることなど知るよしもなかった。

「モナリザ」発見のニュースに6人の大金持ちはさぞや驚き切歯扼腕したが後の祭り、詐欺師も贋作者もすでに姿をくらましていた。本件や美術史家ヴァザーリの記述等もあり、現在ルーブルに展示されている「モナリザ」が贋作だという噂は絶えない、あのほほえみは「あたしは贋作なのに世界中の人は真作だと信じて疑っていない、何んと開きめくらなことよ、ほほほ」とバカにしてほほえんでいるのかもしれない。

最後に損保ジャパン東郷青児美術館所蔵のゴッホ作「ひまわり」ありゃ贋作でないのかなあ??と私は思う(同種の作品がフィラデルフィア、アムステルダム、ミュンヘンにあるがこの三作品と比較すると日本にある「ひまわり」何か変)。ある腕ききの贋作者は「俺の描いた作品なんて有名美術館に行けばゴロゴロあるぜ」とうそぶいたとか?名画には闇がつきもの様だ。

— 筒井 裕朗(ついつい ひろあき)様より届いた、ラ・フォル・ジュルネ金沢のご案内 —

さて、今年もラ・フォル・ジュルネ金沢の季節が近づいてまいりました。私は今回は Sax.Duo と Sax.カルテットとピアノとの Duo で演奏致します。公演予定は以下のとおりです。

本公演の合間に、駅でのお買い物のついでに、暇つぶしに、どうぞお立ち寄りください。よろしく願いいたします。

4/26 14:00 香林坊アトリオ 街中プレリユード Sax.Duo ルクレール/Duo ソナタほか

5/1 10:00 白山市鶴来文化会館クレイン 学校公演 カルテット

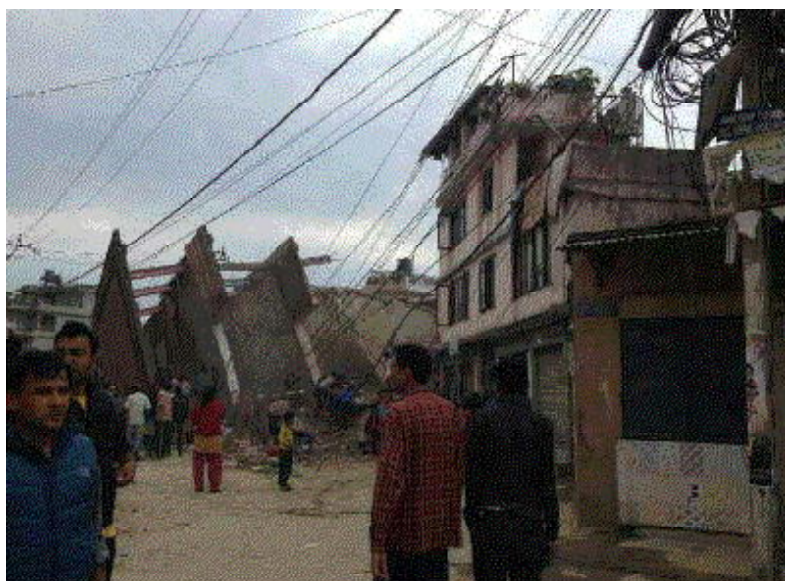
5/2 輪島市 13:00 名勝の響きコンサート 千枚田ポケットパーク 輪島高校吹奏楽部との共演及びカルテット

15:00 街なかコンサート のと里山空港ロビー カルテット

5/3 エリアイベント
 10:00 音楽堂前広場
 11:00 音楽堂やすらぎ広場
 13:00 金沢フォーラス 6F KUUGO スクエア
 14:00 金沢都ホテル
 18:00 音楽堂交流ホール (ピアノとの Duo、カルテットほか)

5/5 エリアイベント
 12:00 JR 金沢駅コンコース
 14:00 鼓門下
 15:30 もてなしドーム地下広場
 17:00 音楽堂前広場
 18:00 音楽堂前広場

ネパール大地震 ソバナさんは無事



一度卓話に来ていただいた、ネパール在住のスンドリミカ (高木美香) さんから返信が届きました。

「ご心配おかけしております。メール有難うございます。自宅は停電してしまっていていま太陽光発電のある事務所に来てこのメールを書いています。被害が大きいのは古い建物の周りで、鉄筋コンクリートの建物は持ちこたえているところが多いです。水や電気や食料といったものがどのくらい持ちこたえられるかというのが今後気がかりなところです。いよいよ周りに迷惑をかけそうになったら帰国も考えますが、それでもまだ2週間位は様子を見ようと思います。」高木ミカ

「ブータンにいる知人からメールの返信が届きました。彼もソバナさんを良く知っているので連絡を取ってくれていました。カトマンズのソバナさんは無事だそうです。

「皆様、その後お変わりないでしょうか。一昨日のネパールでの地震、私が今居るミクリでも揺れを感じましたが、ティンプーは、かなりの震度だったらしく、土曜日で昼前には学校から戻っていた二人の子とツェリンは、屋内は危険とみて直ぐに建物の外に避難したそうですが、特段の被害はありませんでした。ただ、二人の子には、未経験のよほど強い揺れだったのか、その後、すっかり怯えている、と伝えてきました。(昨日の午後、ティンプーでもかなりの余震があったようです)

ネパール/カトマンズにいる、友人・知人の安否ですが、皆無事ようです。地震直後、ソバナさん、会社のハクパ、ブッダ(ガンダルバ)に連絡(SMS/携帯メール)を入れたみところ、ソバナさんから数分後に返信あり、やはり彼女も屋内は危険とみて地震後直ちに車の中に避難したとのこと。ただ、TV も電話(通話は不能)も使えないので何も

クラブ例会予定 2014-2015 年度

- 4/9 富山西 RC 合同例会
- 4/16 村本 睦戸様 ホロデックス代表
- 4/23 丸谷 彩宥美様
NPO 法人 ワークライフバランス代表
- 4/30 休会
- 5/7 株式会社石川リソース代表取締役 端保聡様
- 5/14 例会場変更:「招龍亭」小谷内 陽平様
メイク・ア・ウィッシュオブ・ジャパン北陸支部長
- 5/21 オープンロータリー
- 5/28 振替休会
- 6/4 洲崎 邦郎様
- 6/11 横山 方子様
- 6/18 クラブフォーラム
- 6/25 振替休会



情報入手の術がなく、困惑している。家へ戻ろうにも、余震が怖くて動こうにも動けない、とっていました。また、ブッダからは、(運良く)電話が入り、皆無事だと言ってきました。

ただ、村にある彼の家は壊れたそうです。(彼の村は、震源地とされる Lamjung/ラムジュン郡)今回は、カトマンズ盆地でM 8.02を記録した1934年に匹敵する大地震だったようです。ハクパからも夕方近くに返信あり、家族は無事とのことでした。

参考までに、昨日から今朝にかけてツェリンが Wechat を使って送ってきた写真を添付しました。今朝パロを發ったブータン政府派遣の救援隊の様子です。トプゲイ首相の姿も見えます。これらの写真は、ツェリンの知人(友人)で、かかりつけの内科医が、たまたま救援隊の一員として KTM に向かうということで、彼に頼んで空港から送って貰ったものようです。

Mikuri にて玄田 Sent from Samsung tablet 」

武藤清秀会員より

理事・役員会の開催について

幹事 井口 千夏

日 時 : 5月14日(木) 例会終了後

場 所 : 招龍亭 金沢市西念3-5-35 TEL076-233-1563

議 件 : 1. オープンロータリーについて

2. 高崎RCとの交流について

3. 次年度事業等について ①理事・役員の紹介 ②年間行事予定について ③活動計画について ④その他(ビジター費について等)

4. その他

会員消息

東海林也令子会員の石川県文化功労賞受賞おめでとうございます。

2015.4.26(日) 祝賀パーティー ホテル日航 3Fにて



ピアニスト中村絢子さんの祝辞



山野市長やクラスメートも祝って下さいました。



お孫さんに花束をおくられて



山田正幸氏



宮永会長



東海林也令子先生は永年のピアノ文化の振興と発展に尽力された功績により 石川県文化功労賞を授与されました。その栄誉をお祝いすると共に今後の益々なるご発展を祈念してパーティが行われました。

発起人 ラ・フォル・ジュルネ金沢音楽祭チーフプロデューサー 山田正幸、金沢百万石ロータリークラブ会長 宮永満祐美



牡丹
チューリップ



釣り鐘水仙
シヤガール



花の写真を送って下さい。編集部

2014～15 役員・理事・委員会

(役員) 会長：宮永満祐美 **ELT**：魏賢任 副会長：若狭豊 幹事：井口千夏 副幹事：大路孝之

会計：上杉輝子 SAA：宍戸紀文 直前会長 野城 勲

(理事) 理事：二木秀樹 北山吉明 金沂秀 藤間勘菊 西村邦雄 武藤清秀

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事岩倉舟伊智 監査：後出博敏

(委員会) **クラブ管理運営委員長**：二木秀樹 副：東海林也令子 **親睦**：○武藤清秀 辰己クミ 水野陽子
金沂秀 川きみよ 上杉輝子 吉田昭生 杵屋喜三以満 魏賢任 大路孝之 高田重男

例会：(プログラム) ○東海林也令子 宍戸紀文 川きみよ 吉田昭生 (出席) 野城 勲 藤間勘菊

SAA：○宍戸紀文 稲山訓央 **ニコニコ**：○稲山訓央 若狭豊 **友好・クラブ細則**：細則 **CLP検討** 江守巧

富山西 RC との交流岩倉舟伊智 木場紀子 金沢北 RC との合同例会二木秀樹 杵屋喜三以満 高崎 RC との交流村田祐一
金沂秀 藤間勘菊 **直前委員長**：西村邦雄

奉仕プロジェクト委員長：北山吉明 副：水野陽子 **職業**：○永原源八郎 二木秀樹 大路孝之 稲山訓央

村田祐一 谷伊津子 **社会**：○村田祐一 谷伊津子 北山吉明 '新世代・青少年○北山吉明

国際：○西村邦雄 世界社会奉仕 (R財団) 西村邦雄 ラオス支援 魏賢任 藤間勘菊 描き損じハガキ 江守道子

米山奨学会 木場紀子 奨学生の世話大路孝之 (カウンセラー) 野城 勲 青少年奉仕 国際青少年交換上杉輝子

ローターアクト研究会稲山訓央 上杉輝子 **直前委員長**：木場紀子

会員組織委員長：金沂秀 副：江守巧 **会員増強**：○金沂秀 岩倉舟伊智 武藤清秀 宍戸紀文

川きみよ 稲山訓央 大路孝之 **修練** 前期石丸幹夫 藤間勘菊 後期木場紀子 江守巧

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：石丸幹夫 **広報**：藤間勘菊 吉田昭生 **ロータリー情報**：炭谷亮一 石丸幹夫

会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 **直前委員長** 村田祐一

長期姉妹クラブ担当 南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 杵屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) **諮問委員会委員** 地区ガバナー氏名委員会委員、クラブ奉仕部門Bカウンセラー 炭谷亮一

社会奉仕委員会委員長 ロータリーとふるさとを考える委員会委員 谷伊津子

地区監査委員会委員長 後出博敏 **R米山奨学会委員会副委員長** 藤間勘菊

友情交換委員会委員 宮永満祐美

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒 920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日 19：00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒 920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://www17.ocn.ne.jp/~hrc/

事務局執務時間 月火水金 9：00～15：00 休憩時間 12：00～13：00 木 15:00～20:00

休日 (土日祝日) 事務局員 西村有里 幹事 井口千夏